

2025(令和7)年度

神戸親和大学大学院

入学試験要項

文学研究科 [修士課程] 心理臨床学専攻・教育学専攻



ともに学び ともに成長する

神戸親和大学
KOBE SHINWA UNIVERSITY

◆ 2025年度 神戸親和大学組織図

		コース名	めざせる免許・資格
大学院文学研究科 [修士課程]	● 心理臨床学専攻	■ 臨床心理士養成 第一種指定大学院	◎ 公認心理師(国家試験受験資格)※1 ◎ 臨床心理士(受験資格)
	● 教育学専攻	■ 昼夜開講	◎ 小学校教諭専修免許状※2 ◎ 幼稚園教諭専修免許状※2 ◎ 学校心理士(受験資格)
文学部	● 国際文化学科	● 日本語・日本文化コース ● 国際コミュニケーションコース ● 情報コミュニケーションコース	◎ 日本語教員資格(主専攻)(副専攻)※4 ◎ 司書 ◎ 上級情報処理士 ◎ プレゼンテーション実務士 ★ 小学校教諭一種または幼稚園教諭一種免許状
	● 心理学科	● ビジネス・社会心理コース ● 公認心理師・臨床心理士コース	◎ 認定心理士 ◎ 司書 ◎ 日本語教員資格(副専攻)※4 ◎ 上級情報処理士 ★ 小学校教諭一種または幼稚園教諭一種免許状 [大学院進学後取得可能な受験資格] ◎ 公認心理師※1 ◎ 臨床心理士
教育学部	● 教育学科	● 小学校・中高教育コース(予定) ● 小学校教育プラスコース ● 幼児教育・保育コース	◎ 高等学校教諭一種免許状(国語・英語・数学)* ◎ 中学校教諭一種免許状(国語*・英語・数学) ◎ 小学校教諭一種免許状 ◎ 幼稚園教諭一種免許状 ◎ 特別支援学校教諭一種免許状(知・肢・病)(定員50名)※5 ◎ 保育士資格(定員120名) ◎ 司書 ◎ 司書教諭※3 ◎ 日本語教員資格(副専攻)※4 *2025年4月課程認定に向けて申請中
	● スポーツ教育学科	● 学校体育・スポーツ教育コース ● スポーツ心理・健康福祉コース ● 生涯スポーツ・マネジメントコース	◎ 中学校教諭一種免許状(保健体育) ◎ 高等学校教諭一種免許状(保健体育) ◎ 日本スポーツ協会公認スポーツコーチングリーダー(受験資格) ◎ 日本スポーツ協会公認ジュニアスポーツ指導員(受験資格) ◎ 日本スポーツ協会公認アシスタントマネージャー(受験資格) ◎ 日本バラスポーツ協会公認バラスポーツ指導員(初級・中級) ◎ 健康運動実践指導者(受験資格) ◎ 司書 ◎ 司書教諭※3 ◎ 日本語教員資格(副専攻)※4 ★ 小学校教諭一種または幼稚園教諭一種免許状
通信教育部	教育学部 ● 教育学科	● 幼児教育学コース ● 初等教育学コース ● 保育学コース ● 学校心理学・教育学コース	◎ 幼稚園教諭一種免許状 ◎ 小学校教諭一種免許状 ◎ 保育士資格(1年次入学のみ/定員100名) ◎ 特別支援学校教諭一種免許状(1年次入学のみ/定員20名)※5

記載している学科・コース・プログラム名称は予定であり、変更になる場合があります。

- ※1 公認心理師の資格取得には、2つの方法があります。1つ目は、学部・大学院において必要な単位を修得したうえで試験に合格する方法、2つ目は学部で必要な単位を履修し、卒業後、省令で定められた期間の実務経験を積んで試験に合格する方法です。
- ※2 専修免許状の授与資格を得ようとする場合は、その免許状に係る一種免許状を有することが必要です。
- ※3 司書教諭とは、教員として勤務しながら、学校図書館の運営に携わる職員のことです。図書館司書資格とは違い、小学校・中学校・高等学校または特別支援学校の教員免許状を取得する必要があります。教職課程と司書教諭課程を並行して履修し、資格取得をめざします。
- ※4 登録日本語教員養成課程(基礎試験免除)課程認定申請予定。課程認定を申請中または申請予定の資格については、文部科学省における審査の結果、予定していた養成課程が開設できない可能性があります。
- ※5 特別支援学校教諭(領域:知的障がい者・肢体不自由・病弱者)は、知的障がいや身体に障がいがある子どもたちのための特別支援学校で幼稚園・小学校・中学校・高等学校に準じる教育に携わります。教育学科で特別支援学校教諭一種免許状を取得するためには、基礎となる教員免許状(小学校教諭一種免許状)を取得しなければなりません。
- ★ 本学通信教育プログラムを併修することで取得できる免許状です。本学通信教育プログラムの併修を希望する場合は、入学後に別途手続と費用が必要です。

附属機関

附属 図書館	地域連携 センター	学習教育 総合センター	国際・留学 センター	心理・教育 相談室	教職課程・ 実習支援 センター	附属 親和幼稚園	スポーツ センター
-----------	--------------	----------------	---------------	--------------	-----------------------	-------------	--------------

CONTENTS

①	大学院概要・入学者受け入れ方針	2
②	募集人員・入試日程	3
	1. 募集人員	3
	2. 入試日程	3
③	入学試験概要	3
	1. 一般選抜出願資格	3
	2. 学内進学出願資格	5
	3. 選抜方法と試験時間割	5
	4. 出願書類	5
	5. 入学検定料	6
	6. 出願について	7
	7. 受験について	7
	8. 合格発表	8
	9. 入学手続	8
④	学費	9
⑤	本学までのアクセス	9
⑥	長期履修学生制度について	10
⑦	学習奨励奨学金について	11

1 大学院概要・入学者受け入れ方針

今日の社会は、中高年の自殺、薬物乱用、児童虐待、家庭内不和、離婚の増加などに象徴されるように、深刻な社会的・心理的な病理を抱えています。こうしたことが、教育現場における学力低下、いじめ、不登校、学級崩壊そして非行などといった問題と深いところで関連しているのではないかと考えられます。「心理臨床学専攻」と「教育学専攻」からなる神戸親和大学大学院文学研究科（修士課程）は、こうした事態を真剣に受け止め、①人は何のために生き、そして学ぶのかという人生における基本的な価値観を基盤に、さらなる高度な専門的職業人の育成をめざすこと、②学部における一般的及び専門的教養を基礎とし、専門の学科を享受、研究し、深広な学識と研究能力を養うことを目的として開設されました。

両専攻では以下のとおり、アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）を定め、それに適合する学生を求めています。

心理臨床学専攻：

心理臨床学専攻では、学部における教育に関する一般的及び専門的教養の基礎の上に、心理学を教授し、深広な学識と研究能力を養うとともに、心理学に関する高度な専門的知識を有する臨床心理士及び公認心理師の育成を目的としています。

院生には、広汎で多様な専門科目の習得を求めています。また、そのために、基礎学力や一般教養をはじめ、人間に対する強い探究心と深い理解力、豊かな共感性を求めています。

そのため、臨床心理士及び公認心理師になりたいという強い意志があり、同時に、次のような人に入学してほしいと考えています。

- （1）心理学に関する専門的教養を身につけている人。
- （2）研究に対する積極性と臨床実践への熱意を持った人。
- （3）臨床心理士及び公認心理師として生涯学習と自己成長に向けて努力する人。

教育学専攻：

教育学専攻では、学部における教育に関する一般的及び専門的教養の基礎の上に、教育学を教授し、深広な学識と研究能力を養うとともに、教育に関する高度な専門的知識を有する職業人の育成をめざします。

院生には、主体的、探求的な学びに向け、アクティブ・ラーニングの手法を取り入れた学びに積極的に参加することを求めています。また、教育に関する様々な科目について、学際的な履修を求めています。

そのため、次のような人に入学してほしいと考えています。

- （1）教育に関する専門的教養を身につけている人。
- （2）教育に関する高度な理論的・実践的研究に取り組む意欲を持った人。
- （3）教育に関わる職業人をめざす意志を持つ人。

大学院文学研究科は、一般の学生から社会人まで広く門戸を開放しています。特に、「教育学専攻」は、社会人や現職教員にも門戸を開くために「昼夜開講制度」を取り入れ、さらに、2年間の学費で3年または4年をかけて学べる「長期履修学生制度」（出願時に申請）も整えています。

また、それぞれの専攻において、大学院修了後に専門職に就く意志のある優秀な学生の学業を奨励する「学習奨励奨学金」制度を用意しています。

詳細は、P.11 をご覧ください。

2 募集人員・入試日程

1. 募集人員

心理臨床学専攻	15名
教育学専攻	20名(内、社会人 10名)

学内進学入試の募集人員は「心理臨床学専攻」8名程度、「教育学専攻」10名程度とします。

2. 入試日程

入試種別	出願期間〔締切日消印有効〕(※)	試験日	試験場	可否通知発送日	入学金・授業料等納付金納付期限
〈一般8月入試〉 心理臨床学専攻	8月16日(金)～8月27日(火)	8月31日(土)	本 学	9月6日(金)	9月27日(金)
〈学内8月入試〉 心理臨床学専攻					
〈一般9月入試〉 教育学専攻	8月19日(月)～9月6日(金) 持参受付日：9月9日(月) 17時まで	9月14日(土)		9月20日(金)	10月11日(金)
〈学内9月入試〉 教育学専攻					
〈一般11月入試〉 心理臨床学専攻 教育学専攻	10月21日(月)～11月4日(月・祝) 持参受付日：11月5日(火) 17時まで	11月9日(土)		11月15日(金)	12月13日(金)
〈学内11月入試〉 心理臨床学専攻 教育学専攻					
〈一般2月入試〉 心理臨床学専攻 教育学専攻	2025年 1月27日(月)～2月7日(金) 持参受付日：2月10日(月) 17時まで	2月15日(土)	2月21日(金)	3月7日(金)	
〈学内2月入試〉 心理臨床学専攻 教育学専攻					

※出願締切はすべて、出願書類の提出期限です(締切日消印有効)。出願期間内にインターネットにて出願登録し、入学検定料の支払いを済ませ、出願書類を『簡易書留速達郵便』で郵送してください。なお、一般/学内8月入試はインターネット出願対象外です。出願方法についてはP. 7「6. 出願について」を参照してください。または「インターネット出願」の出願登録方法は本学ホームページに掲載の「インターネット出願マニュアル」で確認してください。

※持参受付日を除く出願期間中の出願書類の提出は郵送のみとします(本学在学学生を除く)。持参受付日に持参を希望する場合は、事前にアドミッションセンターに連絡してください。

3 入学試験概要

1. 一般選拔出願資格

次のいずれかの条件に該当する者

- (1) 大学を卒業した者または2025年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者または2025年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 大学に3年以上在学し(休学期間は含めない)、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者〔※1〕
- (4) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2025年3月31日までに修了見込みの者〔※2〕〔※4〕
- (5) 外国において、学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者〔※1〕〔※2〕
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の

学校教育における 16 年の課程を修了した者、または 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

- (7) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したものに限り）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (9) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号「大学院及び専攻科の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」に該当する者）[※ 3]
- (10) 本大学院において「個別の入学資格審査」により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達した者または 2025 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者 [※ 4]

[※ 1] 上記出願資格（3）（5）に該当する場合は、在学中の大学の「在学期間証明書」、「単位修得見込証明書」、「成績証明書」、「卒業（修了）見込証明書」（いずれも最終出身学校が提出前 3 ヶ月以内に作成したもの）等を添えて出願開始の 1 ヶ月前までに申請してください。審査の結果、出願資格が認められない場合もあります。

[※ 2] 外国人留学生として出願する場合には、「日本語能力試験 N1 レベル」または「日本語能力試験 N1 レベル相当の他の日本語に関する資格（日本留学試験〔日本語〕等）の成績」を保有していることが望ましい。

[※ 3] 文部科学大臣の指定した者は、次に挙げる者等が該当します。

ア 大学を卒業していない者であって、教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校若しくは幼稚園の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者で、22 歳に達した者または 2025 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

イ 旧国立養護教諭養成所を卒業した者で、教育職員免許法による中学校教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は一種免許状を有する者

[※ 4] 「個別の入学資格審査」の対象となる者は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない者」および「外国人留学生で、外国において 16 年の学校教育課程を修了していない者（3 年課程の専門大学の修了者等を含む）」です。「個別の入学資格審査」を希望する者は、「申請書」（本学所定の用紙）に加え、「履歴書（写真貼付要）」（様式任意）、「成績証明書」（最終出身学校が提出前 3 ヶ月以内に作成したもの）、「卒業（修了）証明書」（最終出身学校が提出前 3 ヶ月以内に作成したもの）、「研究計画書・活動実績書」（様式任意）を出願開始の 1 ヶ月前までに提出してください。

(注)

○教育学専攻の「社会人」について

大学卒業後、出願時において、最終学歴修了後 1 年以上の社会人経験（アルバイトは除く）のある者が「社会人区分」で出願できます。

○「外国人留学生」について

外国籍を有し、日本の大学または外国における 16 年（または 15 年）の学校教育の課程を修了した者または 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。また、受験する時点ですでに「就学」もしくは「留学」の資格で在留している者、または、入学許可書が発行されてから 40 日以内に在留資格を「留学」に変更できる者。※変更できない場合は、入学許可を取り消します。

心理臨床学専攻は留学生としての受験区分はありませんが、教育学専攻は「留学生区分」で出願できます。

[補足]

上記出願資格の「見込み」による志願者については、入学者選抜に合格した後、2025年3月31日までに
出願資格を満たせなかった場合、入学を取り消します。

2. 学内進学出願資格

次の条件を満たす者

- ① 2025年3月31日までに本学通学部および通信教育部を卒業見込みの者、または卒業した者
(教育専攻科含む)
※本学通信教育学部の場合は、本科生に限ります。
- ② 本学大学院を専願する者(合格した場合は、必ず入学する者)

3. 選抜方法と試験時間割

(1) 一般選抜

「心理臨床学専攻」は、一般(学生)、社会人、外国人留学生の区別なく、一般選抜として同一の選抜
方法(試験科目)で選抜します。「教育学専攻」の一般選抜においては、受験区分を「一般(学生)」、
「社会人」、「外国人留学生」と3区分に分け、区分ごとに選抜方法(試験科目)を定めています。

専攻	全入試種別 共通	
	時 間	試 験 科 目 等
心理 臨床 学	9:10 集合 9:30 ~ 11:00 12:30 ~ 14:00 14:30 ~	専門科目 (90分、200点) 英語 ※英和辞典持込可、ただし電子辞書等は持込不可 (90分、100点) 面接
教 育 学	9:10 集合 9:30 ~ 11:00 11:30 ~	【一般(学生)】 専門科目(教育学・心理学の分野から出題) (90分、200点) 面接
	9:10 集合 9:30 ~ 11:00 11:30 ~	【社会人・外国人留学生】 小論文(学校教育に関する小論文) ※翻訳機および辞書等は持込不可 (90分、200点) 面接

[注] 出願状況によって、面接開始時間を変更する場合があります。

(2) 学内進学

専攻	全入試種別 共通	
	時 間	試 験 科 目 等
心理 臨床 学	9:10 集合 9:30 ~ 11:00 12:30 ~ 14:00 14:30 ~	専門科目 (90分、200点) 英語 ※英和辞典持込可、ただし電子辞書等は持込不可 (90分、100点) 面接
教 育 学	9:10 集合 9:30 ~ 11:00 11:30 ~	専門科目(教育学・心理学の分野から出題) (90分、200点) 面接

[注] 出願状況によって、面接開始時間を変更する場合があります。

4. 出願書類

出願書類は下記のいずれかの方法で入手してください。

- ① 本学ホームページ (<https://www.kobe-shinwa.ac.jp/>) の入試情報ページから
出願書類をダウンロードし、印刷する(「ダウンロード」の記載がある書類がダウン
ロード可能な書類です)。



- ② アドミッションセンターに電話で直接問い合わせ、出願書類を請求する。
出願書類はすべて志願者本人が記入すること。記入の際は黒のボールペンを使用してください（ただし、消せるボールペンは不可）。

(1) **写真1枚**

提出前3ヵ月以内に撮影したもの（上半身無帽で正面から撮影、サイズはタテ4cm×ヨコ3cm、モノクロでも可）

(2) **自己経歴書** [ダウンロード](#)

本学所定の書式に、必要事項を記入してください。

<注>外国人留学生の場合は、書式（用紙）が異なります。外国人留学生用の自己経歴書〔様式留院1〕に記入してください。

(3) **成績証明書**

出身大学長が証明し厳封したもの（提出前3ヵ月以内に作成したもの）。

※通信教育部生除く本学卒業生（見込生）は、各自で用意する必要はありません。

(4) **卒業（見込）証明書**

出身大学長が証明し厳封したもの（提出前3ヵ月以内に作成したもの）。

※通信教育部生除く本学卒業生（見込生）は、各自で用意する必要はありません。

(5) **研究計画書Ⅰ・Ⅱ** [ダウンロード](#)

本学所定の書式に、必要事項を記入してください。

① 研究計画書Ⅰ－志望動機・理由、および卒業論文の概要等－

② 研究計画書Ⅱ－入学後の研究課題・研究計画の概要－

(6) **在職証明書**〔様式任意〕（教育学専攻「社会人区分」志願者で、在職中の者）

(7) **長期履修申請書** [ダウンロード](#)（教育学専攻志願者で、長期履修学生制度を希望する者）〔P. 10 参照〕

本学所定の書式に必要事項を記入し、出願時に提出してください。

① 長期履修申請書

② 就業が理由となる場合には、在職を証明する書類（様式任意）。

※長期履修学生制度の申請を希望する者で不明な点等がある者は、事前にアドミッションセンターに問い合わせてください。

外国人留学生が出願する場合は、次の留学生用の書類が別途必要になります。

- | | | |
|--|-----------------------------------|---|
| (1) 自己経歴書（留学生用書式）〔様式留院 1〕 | ダウンロード | } 本学所定の書式に黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、志願者本人が必要事項を記入してください。 |
| (2) 学業経歴書（留学生用書式）〔様式留院 2〕 | ダウンロード | |
| (3) 日本への入国歴について | 〔様式留 3〕 ダウンロード | |
| (4) 身分証明書 | パスポートの写し（顔写真・氏名等記載箇所、在留資格・期間記載箇所） | |
| (5) 在留カードの両面コピー | | |
| (6) 日本語に関する資格を証明するもの、スコア等を証明する書類（成績通知書）の原本 | （保有している者のみ、原本は審査後お返しします） | |

<注> 出願する書類が日本語または英文以外の場合は、日本語または英文に翻訳したものを添付してください。
また、日本以外の国の大学の卒業（見込）者は、卒業（見込）証明書および成績証明書は、母国での最終出身学校長が、**提出前3ヵ月以内に作成し証明したものに**限ります。

5. 入学検定料

30,000円（外国人留学生は15,000円）

入学検定料は、「インターネット出願」ページから出願登録後、「コンビニエンスストア」、「金融機関ATM【Pay-easy】」、「ネットバンキング」、「クレジットカード」で支払ってください。詳細は本学ホームページに掲載の「インターネット出願マニュアル」で確認してください。

6. 出願について

入学試験の出願は、すべてインターネットを利用して行ってください。

「一般／学内8月入試」は、インターネット出願の対象外です。「一般／学内8月入試」に出願される方は、アドミッションセンターにて「志願票」と「入学検定料の支払い方法について」を受け取ってください。「志願票」と入学検定料を支払った際の「払込票の本人控えのコピー」を出願書類とともに提出してください。



インターネット
出願
TOP ページ

(1) 出願の流れ

① 事前準備（出願書類の準備、UCARO への新規会員登録）→ ② 「インターネット出願」のページで出願登録 → ③ 入学検定料の支払い → ④ 出願書類を郵送

出願書類を事前にダウンロードし、用意してください。また、出願に際し、受験ポータルサイト UCARO への新規会員登録が必要です（登録無料）。出願をする際は本学ホームページに掲載の「インターネット出願マニュアル」を参照して、出願登録を行ってください。本学学生で出願期間内（持参日含む）に出願書類を持参する場合、および本学学生以外の者で持参受付日に出願書類を持参する場合は、事前にアドミッションセンターに連絡のうえ、17 時まで持参してください（時間厳守）。インターネット環境が整っていない場合は、アドミッションセンターまでご相談ください。

(2) 出願上の注意

- ① 出願書類に不備（記入等のもれ）がある場合は、受け付けできません。
- ② 出願書類の記載に虚偽の事実が発見された場合は、受験を無効とします。
- ③ 一旦受領した出願書類および入学検定料は、理由の如何を問わず返還できません。
- ④ 身体に障がいのある者で、受験および就学の際に特別な配慮を必要とする場合は、出願開始 1 カ月前までにアドミッションセンターに相談してください。障がいの程度、種類により必要に応じて出願前に事前面談を行います。なお、事前確認および面談のため、必要に応じて健康診断書の提出を求める場合があります。
- ⑤ 受験者の個人情報、入試関係書類、本学関連情報の送付のみに使用します。本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。

7. 受験について

(1) 試験当日持参物

- ① 受験票（受験票に記載している注意事項を事前によく確認してください）
 - ② 筆記具（HB の黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り〈電動式・大型のもの・ナイフ類を除く〉）
 - ③ 時計（アラーム、電卓などの機能は使用できません）
 - ④ 英和辞典（心理臨床学専攻の「英語」試験のみ使用可）
- その他、机の上に置けるものは、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。特に指定がない場合、これら以外のものを置くことはできません。

(2) 集合時間・集合場所

集合時間 9 時 10 分（P. 5 参照）

集合場所 神戸親和大学

集合教室・試験教室は、試験当日に配布する入学試験に関する案内でお知らせします。

(3) 受験上の注意

- ① 受験票を必ず持参してください。万一、紛失したり忘れた場合には、試験開始までにアドミッションセンターに申し出てください。
- ② 受験者は、試験開始の 20 分前までに指示された教室に入室してください。
- ③ 試験開始後 20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、20 分を超えて遅刻した場合は受験することができません。ただし、公共交通機関の事故など、やむを得ない事情による遅刻については受験を認める場合がありますので、延着証明書等を持参しアドミッションセンターに申し出てください。なお、自家用車での来場はおやめください。自家用車で来場した場合の事故および

渋滞による遅延は、救済措置の対象にはなりません。

- ④ 携帯電話等の電子機器類は、試験室（面接室・面接控室含む）に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験時間中（面接控室待機中含む）にこれらをかばん等にしまわず、身につけていたり手にもっていたりすると不正行為とみなされることがあります。
- ⑤ 試験室内でコート類を着用していても差し支えありませんが、英文字や日本語等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ⑥ 不正行為および試験実施の妨げとなる行為をした場合には、即刻退場を命じ受験を無効とします。
- ⑦ 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、救済処置は行いません。
- ⑧ 試験中に気分が悪くなった場合は、監督者または職員に申し出て指示を受けてください。本学では医師や介護人など付き添いを必要とする受験は認めていません。
- ⑨ 試験当日の昼食は、各自で持参してください。本学食堂は営業しておりません。
- ⑩ 保護者の方などの付き添い者は、試験教室および試験実施棟への立ち入りはできません。学生会館ラウンジ（地階）を待機場所として開放します。
- ⑪ 試験当日の本学への入構は、8時30分から可能です。必ず正門から入構してください。正門以外は、すべて閉鎖しています。
- ⑫ 本学への自動車、バイクの乗り入れはできません。本学周辺の路上駐車、近隣店舗の駐車場利用は近隣に迷惑となりますので絶対におやめください。
- ⑬ 公共交通機関の遅れ、運休なども予想されます。天気予報などの情報収集により、余裕をもって受験ができるように準備してください。
- ⑭ 疾病や自然災害、事故等により、予定どおり入学試験が実施できない場合も考えられます。試験実施に関する諸連絡は、本学ホームページを通じて行います。状況に応じて、ホームページで確認してください。
- ⑮ その他不明なことがあれば、アドミッションセンターにお尋ねください。

8. 合格発表

- (1) 合否結果通知は、各試験ごとに定められた合否通知発送日に受験者全員に対して速達郵便で発送します。
- (2) 合否に関する問い合わせには応じませんが、合否通知発送日から2日を過ぎても通知が到着しなかった場合には、受験者本人からアドミッションセンターに連絡してください。
- (3) 委託電報や電話、メール等による合否連絡については、本学は一切責任を負いません。
- (4) 合格者には、「合否通知書」を送付する際に入学手続書類を同封します。

9. 入学手続

- (1) 入学手続に関する詳細は、合格者に対して「合格通知書」とともに「入学手続書類」を速達郵便で郵送します。
- (2) 入学金・授業料等納付金納付期限内に所定の納付金（入学金・春学期授業料等）を納入してください（金融機関の窓口営業時間内に限る）。取扱銀行の収入印をもって、神戸親和大学の領収にかえます。納付金の内訳については、P. 9の「**4**学費」を参照してください。
- (3) 入学金・授業料等納付金納付期限内に入学手続（学費の納付）を完了しない者は、入学の意志がないものとみなし、入学を許可しません。ただし、学内進学入試で受験し、合格した者は専願入試のため入学辞退はできません。
- (4) 一旦納入された学費および書類は返還できません [(5) に該当する場合を除く]。
- (5) 入学手続完了後、入学を辞退する場合は、2025年3月14日（金）（締切日消印有効）までに本学所定の「入学辞退届」を提出（送付）してください。期日までに「入学辞退届」を提出した者には、入学金以外の授業料等納付金（授業料と教育充実費）を2025年3月末日までに返還します。なお、

2025年3月15日（土）以降、3月31日（月）までの間に、やむを得ない事由により入学を辞退する場合は、3月31日（月）の17時までにアドミッションセンターに事前連絡のうえ、本学所定の「入学辞退届」を提出（送付）してください。「入学辞退届」が到着後、入学金以外の授業料等納付金を4月中に返還します。ただし、学内進学入試の合格者は入学辞退はできません。なお、土曜・日曜・祝日は事務の取り扱いは行いません。

(6)入学後、専攻を変更することはできません。

4 学費

(1)入学金は、入学手続きのみ納入してください。

(2)授業料は、年2回に分けて納入してください。なお、次年度以降の納付金については、諸般の事情により改定することがあります。

■心理臨床学専攻

(単位：円)

	入学金	授業料	教育充実費	合計	年額
入学時	200,000	225,000	125,000	550,000	900,000
秋学期	—	225,000	125,000	350,000	

■教育学専攻

	入学金	授業料	教育充実費	合計	年額
入学時	200,000	225,000	75,000	500,000	800,000
秋学期	—	225,000	75,000	300,000	

※本学卒業（見込）生は試験種別に関わらず、入学金が全額免除されます。ただし、本学通信教育部の場合は、本科生に限ります。

※外国人留学生は授業料が20%減免になります。ただし、次年度は継続条件を満たす必要があります。

※長期履修学生として認定された場合は、修了計画により3分割・4分割で納入してください（許可を受けた者に別途案内します）。

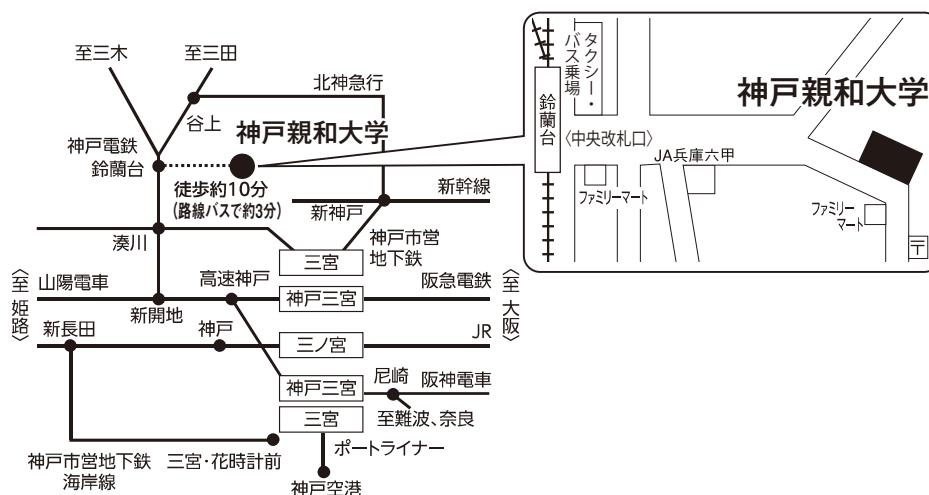
5 本学までのアクセス

大阪・姫路から電車で「新開地駅」乗り換えの場合

「阪急／阪神 新開地駅」から神戸電鉄にて「鈴蘭台駅」下車、中央改札口から徒歩で約10分（路線バスで約3分）

「新神戸駅」から電車を利用する場合

「新神戸駅」から神戸市営地下鉄にて「湊川公園駅」下車、「湊川駅」で神戸電鉄に乗り換え、「鈴蘭台駅」下車、中央改札口から徒歩で約10分（路線バスで約3分）



無料送迎バスについて

8月31日（土）・9月14日（土）・2月15日（土）は、無料シャトルバスの運行はありません。公共交通機関を利用してください。11月9日（土）は、学部入学試験の開始、終了にあわせて無料シャトルバスの運行を予定しています。往路は、8時40分鈴蘭台駅と大学間の無料シャトルバスに乗車できます。復路については試験実施時間の関係上、ご利用いただけません。

6 長期履修学生制度について(教育学専攻のみ)

仕事などで標準修業年限で修了することが困難な方のために「長期履修学生制度」を導入しています。

この制度を利用すれば、自分のペースで授業や研究指導を受けて、仕事等と学業が両立できます。

この制度の適用が認められた場合、標準修業年限2年間を超えて修業が可能になります。

この制度の適用者は、本人の申請により本大学院研究科委員会の議を経て、研究科長が決定します。

(1) 申請資格

大学院文学研究科教育学専攻の入学資格を有する者で、次のいずれかの条件を満たす者です。

- ① 職業を有する者
- ② 学部の日本語教員資格関係科目の科目等履修を希望する者
- ③ その他本大学院研究科委員会において認められた者

(2) 申請手続

本学所定の「長期履修申請書」を期日までに提出してください。(第1年次から希望する場合、出願書類提出時。第1年次に在学する者が第2年次から希望する場合、4月に入学した者については、第1年次の3月10日まで。第1年次に在学する者が第2年次から希望する場合、10月に入学した者については、第1年次の9月10日まで。) 就業が理由となる場合には「在職証明書」を添付してください。申請理由は具体的に記入してください。本大学院研究科委員会の議を経て許可します。

(3) 修業年限と在学年限

長期履修学生の修業年限は、年度単位とし、3年または4年です。修業年限を超えて在学する場合、在学年限は学則により決定します。

(4) 長期履修学生制度に係る授業料

3年で修了計画の場合は2年分の学費を3分割で、4年で修了計画の場合は2年分の学費を4分割で納入していただきます。

(5) 長期履修期間の短縮

一度許可を受けた期間の短縮を希望する場合は、所定の長期履修期間短縮申請書を、短縮による修了予定年度の前年度の3月10日または9月10日までの間に教務担当に提出してください。

(6) その他

長期履修学生制度の審査と大学院入学者選抜は関係ありません。

7 学習奨励奨学金について

神戸親和大学大学院では、以下の奨学金制度を設けています。

◆奨学金制度の目的

一般選抜	心理臨床学専攻	本大学院心理臨床学専攻に優秀な成績で入学し、心理臨床の勉学に励み、大学院修了後臨床心理士又は公認心理師の資格を取得し、心理臨床または心理支援の仕事に従事することを希望する成績優秀な者に対して、その学業を奨励することを目的とし、神戸親和大学大学院文学研究科心理臨床学専攻学習奨励奨学金を貸与する。
	教育学専攻	本大学院教育学専攻に優秀な成績で入学し、入学時に、教員免許並びに福祉関係ほかの資格を生かした職種（保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校等の保育士・教員や社会福祉法人等福祉関係の保育士・指導員等）に就く意志をもつ者（社会人および留学生を除く）に対して、その学業を奨励することを目的とし、神戸親和大学大学院文学研究科教育学専攻学習奨励奨学金を貸与する。
学内進学	心理臨床学専攻	本学と本大学院心理臨床学専攻の双方の活性化並びに6年間の一貫教育を推奨するため、本学から心理臨床学専攻に優秀な成績で入学し、心理臨床の勉学に励み、大学院修了後臨床心理士または公認心理師の資格を取得し、心理臨床または心理支援の仕事に従事することを希望する成績優秀な者に対して、その学業を奨励することを目的とし、神戸親和大学（学内）大学院文学研究科心理臨床学専攻学習奨励奨学金を貸与する。
	教育学専攻	本学と本大学院教育学専攻の双方の活性化並びに6年間の一貫教育を推奨するため、本学から教育学専攻に優秀な成績で入学し、入学時に、教員免許並びに福祉関係ほかの資格を生かした職種（保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校等の保育士・教員や社会福祉法人等福祉関係の保育士・指導員等）に就く意志をもつ者（社会人および留学生を除く）に対して、その学業を奨励することを目的とし、神戸親和大学（学内）大学院文学研究科教育学専攻学習奨励奨学金を貸与する。

◆申請等についての詳細は以下のとおりです。

	一般選抜		学内進学		
	心理臨床学専攻	教育学専攻	心理臨床学専攻	教育学専攻	
申請要件	心理臨床学専攻「一般8月入試」に合格し、心理臨床学専攻に入学を希望する者。	教育学専攻「一般9月入試」に合格し、教育学専攻に入学を希望する者。	本学を卒業または卒業見込の者で、心理臨床学専攻「学内8月入試」に合格し、心理臨床学区専攻に入学を希望する者。	本学を卒業または卒業見込の者で、教育学専攻「学内11月入試」に合格し、教育学専攻に入学を希望する者。	本学を卒業または卒業見込の者で、教育学専攻「学内2月入試」に合格し、教育学専攻に入学を希望する者。
申請手続	入学手続後に、担当部署に次の書類を提出すること。 (1) 願書（所定様式）[入学手続締切後、該当者に送付します] (2) 合格通知書（写）				
申請時期	入学手続後から2024年11月末日まで。	入学手続後から2025年2月末日まで。	入学手続後から2024年11月末日まで。	入学手続後から2025年3月末日まで。	入学手続後から2025年3月末日まで。
募集人員	専攻成績優秀者各1名		専攻成績優秀者2名	専攻成績優秀者2名	専攻成績優秀者1名
貸与額・期間	貸与額：年間20万円 貸与期間：入学後2年間				
返還期限	心理臨床学専攻 大学院修了の2年後から向う2年間で全額返還すること。ただし以下の場合は免除される。 教育学専攻 大学院修了後から向う2年間で全額返還すること。ただし以下の場合は免除される。				
返還免除の条件	大学院修了後2年以内に次の各号すべてに該当する者は、申請により貸与された奨学金全額の返還免除を受けることができる。 (1)財団法人日本臨床心理士資格認定協会により「臨床心理士資格認定」を受けた者または、公認心理師法による「公認心理師国家試験」に合格し、「公認心理師」資格を取得した者。 (2)修了後、施設等で何らかの臨床活動を行っている者。なお、常勤・非常勤を問わない。	大学院修了時に、教員免許並びに福祉関係ほかの資格を生かした職種（保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校等の保育士・教員や社会福祉法人等福祉関係の保育士・指導員等）に正規に従事することが内定している者。	大学院修了後2年以内に次の各号すべてに該当する者は、申請により貸与された奨学金全額の返還免除を受けることができる。 (1)財団法人日本臨床心理士資格認定協会により「臨床心理士資格認定」を受けた者または、公認心理師法による「公認心理師国家試験」に合格し、「公認心理師」資格を取得した者。 (2)修了後、施設等で何らかの臨床活動を行っている者。なお、常勤・非常勤を問わない。	大学院修了時に、教員免許並びに福祉関係ほかの資格を生かした職種（保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校等の保育士・教員や社会福祉法人等福祉関係の保育士・指導員等）に正規に従事することが内定している者。	
併給の可否	可（他の奨学金制度の定めにより併給の禁止がある場合を除く）				
停止・取消	次の各号のいずれかに該当する時は、奨学金貸与の停止または取り消しを行うことがある。 (1) 2年間で修了できなかった時 (2) 学則による懲戒処分を受けた時 (3) 休学・退学または除籍になった時 (4) その他奨学生として不適当と認められた時				

神戸親和大学 アドミッションセンター

〒651-1111 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1

 0120-864024
ハローシンワニュース
(祝日除く 月曜日～金曜日 10:00～17:00)

TEL (078) 591-5229 (アドミッションセンター直通)

FAX (078) 591-7960

U R L <https://www.kobe-shinwa.ac.jp/>

E-mail nyushi@kobe-shinwa.ac.jp